

## シーン1

最初のシーンは、  
『ある日の内科の外来』です。

それでは動画をご覧ください


ある日の内科の外来

シーン1について～どこオカシイのか？

いかがでしょうか？

どう見てもオカシなやり取りですね

- ・明らかに記憶障害がある
- ・薬の管理ができていない
- ・よく考えようとせずに怒る

 さあ、あなたはこの人の状況を  
どうやって人に伝えますか？

シーン1の状況を『もっとぱっとスピード問診票』に記録してみる

では、お手元の『もっとぱっとスピード問診票』をご覧ください。

あなたは今の場面を見て、どこに✓をつけますか？

それではこの後の1分間で✓を入れてみましょう。

さあどうぞ。

# シーン1の答え合わせ

いかがでしょうか？

私はここに○をつけてみました。

1 - 8    2 - 6

明らかな記憶障害があります  
薬の管理ができません。

生活に支障が出始めています

 中度の認知症が疑われます

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> 人・物の名前がすぐ出ない<br>「あれあれ、それぞれ」          | <input type="checkbox"/> TVの内容が分からなくなったと言う                 | <input type="checkbox"/> 今まで好きだったことなのに無関心になる       |
| <input type="checkbox"/> 日付・曜日を何度も確認する                        | <input type="checkbox"/> 話しのつじつまが合わない                      | <input type="checkbox"/> 気がめいる・不安がる<br>夜が眠れないと言う   |
| <input type="checkbox"/> 何しに来たのか忘れる<br>どこに置いたか忘れる             | <input type="checkbox"/> 趣味や慣れた習慣が出来なくなる                   | <input type="checkbox"/> 被害者意識が強い<br>物を盗られた！と言う    |
| <input type="checkbox"/> 薬の飲み忘れが多い<br>火・電気の消し忘れ               | <input type="checkbox"/> お金を使った<br>買い物が出来ない                | <input type="checkbox"/> すぐ怒る・落ち着かない<br>独り言を言う     |
| <input type="checkbox"/> 親しい家族や友人の名前が出ない                      | <input type="checkbox"/> 一人でバスや電車に乗るのが難しい                  | <input type="checkbox"/> 幻聴・幻視が出る<br>と言い出した        |
| <input type="checkbox"/> 約束した時間や場所を間違える                       | <input checked="" type="checkbox"/> 料理・洗濯がダメ<br>薬・お金の管理がダメ | <input type="checkbox"/> 何日も風呂に入らない<br>ゴミを捨てない     |
| <input type="checkbox"/> 一度に二つのことは覚えられない                      | <input type="checkbox"/> リモコンや携帯やつめ切りが使えない                 | <input type="checkbox"/> 家の中でも外でも<br>やたらウロウロする     |
| <input checked="" type="checkbox"/> 同じことを何度も言う<br>また同じ物を買ってきた | <input type="checkbox"/> だまされやすい！<br>オレオレ詐欺や押売り            | <input type="checkbox"/> 異常なコダワリがある<br>同じ事を何度もする   |
| <input type="checkbox"/> 今いる場所がもう分からないと言う                     | <input type="checkbox"/> 服を間違えて着る<br>ちゃんと切れてない             | <input type="checkbox"/> 昼ウトウトしてて<br>夜は起きてる        |
| <input type="checkbox"/> 家族や親しい人の顔すらも分からない<br>あなた誰だっけ？        | <input type="checkbox"/> いつもの慣れた道で迷う                       | <input type="checkbox"/> よく転ぶ・歩き方がヘン<br>なんかボーっとしてる |

## シーン1での今後の方針

明らかな記憶障害があり、認知症の可能性が高い  
👉 出会った医師はこのまま放置して良いのか？

ご本人が穏やかに暮らせていれば、たとえ認知症  
であっても、それはそれでよろしい。  
でも、誰かが見守らなければなりません。

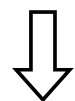
👉 ではこの医師は、この後どうしたらよいのか？

## シーン1の今後のプラン

①「生活状況」を確認しましょう。

穏やかに暮らせていれば良いのですが、そうとも限りません。

中度の認知症でしょうから、日常生活に支障が出て来ている可能性があります



まずは地域包括支援センターに連絡を入れましょう。そして生活状況を観察してもらいましょう。

## シーン1の今後のプラン

- ②その結果「見守りが必要な状況」でしたら、早急に介護サービスにつなげましょう。
- 👉 「明るく楽しく長生きしていただくために！」と説得して、介護保険を申請しましょう。
- 👉 申請のために、いろいろな手を使って、認知症の簡易なテストを実施しましょう。